

研究室の課題

経済のグローバル化が進展する中で、農業生産と関連産業、消費者は、相互に影響を及ぼしあいながら、関係をダイナミックに変化させています。私たちの研究室では、以下のようなアプローチにより、農業ならびに関連産業、消費までを複眼的に観察し、一体的に理解することを試みています。

農業経営の事業多角化と組織間連携

農業法人や大規模農業経営の多角的な活動(6次産業化等)と、組織や経営間の連携や分業関係に注目し、農業経営のあり方を実証的に捉えていきます。

世界の農業情勢の変化・農業政策の変化の中で、農業経営が川下のニーズに応じて変化していく実態を分析します。

農業法人・経営者・教育・改良普及事業・農村女性・ネットワーク組織・農業経営の多角化等々がキーワードです

食料消費への影響要因

食品安全問題や高齢化、環境や地域経済、途上国への消費者の関心が、食料消費行動をどのように変化させるかを計量経済学的手法により分析します。

情報の非対称性を是正する食品表示制度の社会的便益分析、原料肉偽装問題、冷凍毒餃子問題の分析にも取り組んでいます。また、消費者の利他性が食料消費にどのような影響を与えるのかも考えています。

